



**RIAJ**  
Recording Industry Association of Japan

# The Record

December  
2012

vol.637

9th TIMM 東京国際ミュージックマーケット開催

コンテンツ利用形態を示す3種類のエルマークを作成  
「ダウンロード OK」「視聴のみ OK」「転載 OK」



## Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
9th TIMM	
東京国際ミュージックマーケット開催.....	3
特報	
コンテンツ利用形態を示す3種類のエルマークを作成 「ダウンロードOK」「視聴のみOK」「転載OK」.....	9
「オーディオ・ホームシアター展（音展）」開催 ココロゆさぶる音楽のヒミツおしえて.....	10
音楽 Blu-ray Disc™ カタログ発行.....	10
ヒット曲で振り返る昭和.....	11
Data File.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

## 10/24 JAPAN国際コンテンツ フェスティバル (コ・フェスタ) 2012 グランドセレモニー開催

10月24日、東京都江東区のZepp DiverCity TOKYOにおいて、JAPAN国際コンテンツフェスティバル(コ・フェスタ)2012のグランドセレモニーが開催された。今回で6年目を迎えたコ・フェスタは、ゲーム、アニメ、マンガ、音楽、ファッションなど日本のコンテンツマーケットを横断的に統合し世界に発信するイベントである。

当日は、大谷信義コ・フェスタ実行委員長の開会の挨拶で始まり、その後来賓として登壇した枝野幸男経済産業大臣からは同フェスティバルへ期待を寄せる言葉が述べられた。また、国際マーケットでの活動を予定するアーティストとして「MAN WITH A MISSION」と「乃木坂46」のパフォーマンスが行われるなど、国内のコンテンツ関係者をはじめ、海外バイヤー、政府関係機関など約1,000人が参加した会場は熱気に包まれ、盛況のうちに幕を閉じた。



## 10/25 当協会楠本法務部副部長、 MPA音楽著作権管理者 養成講座で講義

10月25日、一般社団法人日本音楽出版社協会(MPA)が主催する音楽著作権管理者養成講座において、当協会楠本法務部副部長が「違法音楽配信対策について」のテーマで講義を行った。

講義では、はじめに、違法音楽配信の実態を4つのサイト(動画共有サイト・P2Pファイル共有サイト・携帯電話向けサイト・ストレージサイト)ごとにその特徴や、当協会が講じる具体的な対策とその実績などについて説明を行った。具体的な対策としては、違法アップロードに係るサイトに対する削除要請活動、刑事・民事といったいわゆる法的措置、クローリング・フィルタリングに代表される技術的対策、著作権法改正に向けた活動やエルマークの推進、そして、著作権啓発活動を紹介した。また、本年10月1日施行の「私的違法ダウンロード罰則化」に係る改正著作権法については、旬の話題でもあることから、その概要について時間をかけて解説した。最後には、今後対策を強化していかなければならないものとして、「リーチサイト(リンクサイト)」や「スマートフォン向け音楽系アプリ」を取り上げ、その現状を説明した。こうした当協会の違法音楽配信に対する積極的な取り組みを紹介することにより、音楽産業における最新の違法対策の実態の理解が図られ、受講生の関心をひきつける講義となった。



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

## 10/30 当協会北川会長 横浜国立大学寄附講座で講義

10月30日、横浜国立大学（所在地：横浜市保土ヶ谷区）の当協会寄附講座「コンテンツビジネスと法」において、当協会北川会長が「音楽ビジネス～レコード産業概論」をテーマに講義を行った。同講座は、本年10月に横浜国立大学経済学部にて開講され、3・4年生を対象にコンテンツビジネス界で活躍するゲスト講師による講義形式の授業を毎週実施している。



当日は、日本のレコード産業の特徴や現状に関して実績データとともに説明した他、レコード産業の現状の課題とその対応策などについて、具体例を交えながら幅広く解説を行った。講義後、マーケティング戦略や海外展開などについて学生から多くの質問が寄せられた。

### 楽器等の携行に関する税関検査に係る注意喚起について

最近、日本人音楽家が演奏旅行等のために携行する楽器が、ドイツの税関において無申告等の理由により没収される事案が連続しました。これを受け外務省では、税関申告等通関にあたって留意すべき項目を、「海外安全ホームページ」および「在独日本大使館ホームページ」に掲載しておりますので、ご確認ください。

(外務省 海外安全ホームページ)  
[http://www.anzen.mofa.go.jp/c\\_info/oshirase\\_zeikan.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_zeikan.html)

(在独日本大使館ホームページ)  
<http://www.de.emb-japan.go.jp/nihongo/konsular/oshirase-nakami/121022zeikan.html>

## 11/1～3 「ソウル国際ミュージック フェア 2012」が 韓国ソウルにて開催

11月1～3日の3日間、韓国のソウルにて韓国コンテンツ振興院(KOCCA)が主催する「ソウル国際ミュージックフェア(MU:CON)2012」が開催された。主催者からの招聘を受けた会員社をはじめ、当協会からは広報部小峰部員が参加した。第1回となる本イベントは、商談会・ビジネスセミナー・ショーケースライブなどが催され、アジア各国・欧米からのバイヤー向けに韓国およびアジアの音楽を幅広く伝える機会となった。



商談会の様子

### RIAJ2012年11月度理事会議案

#### ■ 審議事項

1. 平成25年度重点施策および収支予算の骨子案について
2. 内規(会費の分担方法)改定について
3. 全曲・電子的報告に係る平成25年度二次使用料減額措置について
4. エルマーク改定費用を予備費から支出する件
5. 九州北部豪雨被災店への支援(貸し使用料の減免)について
6. 新会員入会の件

#### ■ 報告事項

1. 罰則化関係報告
  - (1) 「私的違法ダウンロード罰則規定」施行後のP2P利用状況の変化
  - (2) 映画盗撮防止キャンペーンCM制作進行状況
2. 法制委員会関係報告
  - (1) SARVH-東芝訴訟の最高裁決定他について
  - (2) 総務省・放送コンテンツ流通促進方策に関する検討会について
3. 情報・技術委員会関係報告
  - (1) 放送局向けオンラインプロモーション実証実験の開始について
4. マーケティング委員会関係報告
  - (1) 需要拡大施策進捗報告(大人の音楽/高音質・高品質Disc/CDショップ大賞)
  - (2) 2012年度「音楽メディアユーザー実態調査」報告
5. 広報委員会関係報告
  - (1) 第27回日本ゴールドディスク大賞授賞式について
6. 海外市場拡大委員会関係報告
  - (1) 第9回TIMM(東京国際ミュージックマーケット)実施報告
  - (2) 第3回香港アジア・ポップミュージックフェスティバルへの出演について
7. その他
  - (1) IFPI中央理事会概要報告
  - (2) RIAJ70周年記念誌発行費用について

### ●●会員社のお知らせ●●

#### ■ 新入会(12月1日付)

社名：株式会社エイフォース・エンタテインメント(賛助会員)

代表：代表取締役社長 水谷直

住所：101-0064 東京都千代田区猿樂町2-7-11 ハマダビル4F

電話番号：03-5283-0455

# 9th TIMM

## 東京国際ミュージックマーケット開催



10月24日、25日、東京都港区のホテルグランパシフィックLE DAIBAにおいて「第9回東京国際ミュージックマーケット (9th TIMM)」が開催された。経済産業省が推進する「JAPAN国際コンテンツフェスティバル (コ・フェスタ)」唯一の音楽オフィシャルイベントとして6年目を迎えたTIMMは、今回新たな展開をみせた。会場をお台場に移し、同じくオフィシャルイベントの「TIFFCOM2012」「東京国際アニメ祭2012秋」「CREATIVE MARKET TOKYO 2012」と商談会会場を共有、映画やドラマ、アニメといった親和性の高い各種コンテンツとの複合マーケットとして、コ・フェスタが当初より構想していた「分野横断型の連携」を実現した。業界の枠を越えたビジネス交流やマッチングなど、より開かれたイベントとして新たな可能性の幕を開けた9th TIMMの様相をレポートする。



### 9th TIMM 概要

日程：10月24日、25日

会場：ホテル グランパシフィック LE DAIBA、  
Zepp DiverCity Tokyo

海外招聘バイヤー数：13カ国87名

【個別商談会】 訪問者数：約1,600名

●10月24日、25日

(ホテル グランパシフィック LE DAIBA「エトワール」「シャトレ」)

参加出社数(国内) 30社・団体34ブース、(海外) 6社・団体6ブース

【ビジネスセミナー】 入場者数：221名

●10月24日(ホテル グランパシフィック LE DAIBA「ヴァンドーム」)  
「Sync Summit 2012 ～意外に知られていない日本音楽の効果的な海外進出方法～」

【ショーケースライブ】 入場者数：2,100名

●10月25日 (Zepp DiverCity Tokyo)

第1部「ルーキーズ10ミニッツステージ」9組出演

第2部「ショーケースライブ」8組出演

USTREAMでの生配信を実施

主催：経済産業省、財団法人音楽産業・文化振興財団 (PROMIC)

協力：一般社団法人日本レコード協会、特定非営利活動法人映像産業振興機構、公益財団法人ユニジャパン、一般社団法人日本動画協会

## 個別商談会

TIMM の中核として、年々成長を遂げてきた個別商談会は、24、25 日の両日にまたがって、ホテルグランパシフィック LE DAIBA の B1F にある「エトワール」「シャトレ」を会場に行われた。国内外あわせて 36 社・団体の出展を得て、40 ブースが設けられた。2 室に連なった会場には、世界各地から数多くのバイヤー、音楽関係者が訪れるとともに、併催イベントの参加者の姿も見られた。バイヤー、出展者同士での、ライセンス契約の成果につながる密度の濃いミーティングの他、新たなビジネスの開拓へ向けた相互交流や情報交換もなされた。

### 【出展者】



**日本クラウン株式会社** <http://www.crownrecord.co.jp/>

取締役 第 1 制作本部長 篠田徹氏

当社は演歌担当の第 1 制作本部、J-POP 担当の第 2 制作本部という 2 本部体制をとっております。今回の TIMM では J-POP 中心に展開していくわけですが、実は演歌という日本独自のコンテンツを海外へ出していければ、という思いもあります。イギリスあたりでは、T シャツに漢字を入れたものが目新しいものとして若い世代に受けている、というような話もあります。また個人的に、かつてアメリカで、著名な音楽プロデューサーから演歌が激賞されたこともありました。演歌のなかに新しさを感じる素地は、海外に十分あると見ていますから、TIMM をきっかけに目を向けてもらいたいですね。(談)



第 2 制作本部 JP 制作部 ディレクター 後藤聡氏

コ・フェスタのグランド・セレモニーにも出させていただいた MAN WITH A MISSION を中心に、海外のバイヤーの方々へアピールしていきたいと、取り組んでいます。すでにカナダの配信会社など、いくつかアプローチもあり、最終的なところへ向けて進めていければと思っています。

日本の音楽は、ジャンルの多様性がありますから、これを活かす方法をもっと考えて展開できれば、海外からの注目度も高まり、意外なところで売れていく可能性があると思います。アニメソングなども方向性の一つですし、演歌をはじめ、日本独自の歌や音楽も期待できると思います。TIMM をベースにした展開の仕方を、業界全体で見出せるといいですね。(談)



**株式会社ポニーキャニオン** <http://www.ponycanyon.co.jp/>

ライツビジネス部 マネージャー 寺田克己氏

\*映像と音楽、キャラクターの 3 コンテンツをラインアップする株式会社ポニーキャニオンは、本年より TIMM と同一会場で開催される TIFCOM2012 にブース出展した

今回より 4 マーケットが共催されることになり、映像・音楽・キャラクターを手がける当社では、映像部門に集約する出展方法を選択しました。コンテンツを一緒に売り込むシナジー効果が見込まれる、スタッフ、機器の効率的な運用ができるといったメリットを考えました。

統合イベントになったことは、当社にとって非常にチャンスが広がりましたし、それは他のメーカーの方々も同じであろうと思います。最近、音楽ビジネスのなかで、映像の展開という部分がより広がっています。たとえば ODS (Other Digital Stuff) の手法で、ライブシーンを映画館で見る機会を設けることも増えていますから、方向性が合っています。

また、当社の出資先であるメモリーテック株式会社と協業し、高級音楽志向の香港で HQ-CD の展開を行い、これがかなり成果を挙げています。このたびブルーレイ・ディスクにハイレゾ音源を収めた製品を開発しましたが、これをまた香港など、海外展開していきたいと思っています。今回、ブース内に視聴室を設けて、映像の鑑賞と、こうした音楽ブルーレイも聴けるようにしました。統合化の効果の一つです。

さらに合同イベントの特性が活かされて、日本の音楽が海外の CM や映画で使ってもらえるチャンスが広がることを期待しています。(談)





インディペンデント・レーベル協議会 <http://www.ilcj.com/>

理事 海外対策委員 加藤ゆかり氏

TIMM には初期から参加しています。当初は、無人ブースの出展でしたが、近年は、当協議会の会員社の海外への関心の高まりを受けて、バイヤーの方々と積極的にコンタクトできる体制を整えてきました。今年は、特に力が入っています。昨年まではバンドが求められていましたが、今年は、「英語の歌がある」「演奏ができる」といったアーティストへの関心が高いように感じています。

独自ルートで海外とのコネクションを持つ会員社も多く、そのあたりを TIMM と絡めて、ビジネス拡大へとつなげていく取り組みに力を注いでいます。地方の会員社が多いのも当協議会の特徴ですが、地方からダイレクトに海外へ行く流れも作れればいいと考えています。最近では、海外のインディーズ団体と連携していこうという機運も盛り上がり、TIMM もまた関係者との交流の場になっています。今後は、TIMM が海外へ出て、何かイベントをやるようなかたちも期待し、そういう機会があれば参加したいですね。(談)

## 【バイヤー】



Carl Parker (カール・パーカー) 氏

Toco International 社 Toco Asia Limited (香港)  
General Manager

当社は音楽ライセンス会社で、オランダを出発点に世界にビジネス展開しています。私は現在、香港ベースで活動しています。世界のさまざまな音楽ライセンスを取得し、音楽配信サイトを通じて、ダンス・ミュージックを中心にお届けしています。日本の音楽に興味があり、私自身は昨年から参加しています。昨年の実績では、4 アルバムのライセンスの成約を行うことができました。今年は、たとえば CM にも使用できるような、海外で受けるポップなノリの良い、聴きやすい音楽を探しています。さらに音楽サプライヤーとのミーティング機会を数多く設けて、テイストの合うレーベルと良いコネクションを築いていきたいと思っています。(談)



David Bland (デイビッド・ブランド) 氏

Toco International 社 Toco Talents Ltd. (香港・タイ)  
Consultant Director

<http://www.tocotalents.com/>

Toco のグループ会社で活動していますが、私は TIMM には初期の頃から参加してきました。だんだん大きなイベントになり、今回、映像やアニメとのコラボレーションが実現したのは喜ばしいことです。業界同士がよい交流ができ、世界のさまざまな事業者とのつながりを得る機会ができました。来年もぜひ一緒にやってほしいですね。(談)





林裕能 (リン・ウノ) 氏

Rock Group Rock Records Co., Ltd. GUTS RECORDS (台湾)  
Marketing / A&R Senior Manager

<http://www.gogo-shopping.com.tw/>

私は、10 数年 J-POP 担当として活動しています。TIMM に参加するのは 5 回目ですが、年々発展を遂げていると実感しています。イベントの内容もこなれてきていますし、出展者の数も増えました。昨年からはマネジメント会社やイベント関係者も参加するようになり、幅が広がっています。その上で、今年もっと大きなイベントになりました。折角のチャンスなのでいろいろ回ってみたいですね。

昨年までに、風男塾や下地勇他、かなりの成約実績を挙げてきました。最近当社は、イベントも手がけるようになり、TIMM の充実は大変有難い。さらに有効に活用させていただき、今後も、アジアの音楽シーンを常にリードする、日本の最先端音楽を台湾の人たちに紹介していきたいと思っています。(談)

## ビジネスセミナー Sync Summit 2012 ～意外に知られていない日本音楽の効果的な海外進出方法～

Sync Summit と題した今回のビジネスセミナー。「Sync」とは、映画やドラマ・CM・ゲームなどの映像作品と音楽を効果的に同期～いわゆる「シンクロ」させることである。当日は、Sync の最前線で活躍するミュージック・スーパーバイザーの方々

がパネリストとして招かれ、欧米における Sync の概要やマーケット状況など、数々の具体例とともに解説がなされた。日本ではドラマや CM などに音楽を使用する場合「タイアップ」といった要素が強く、プロモーションのツールと捉えるケースが多いが、欧米における「Sync」の意味合いは「タイアップ」とは異なる。映像にぴったりとはまった音楽が流れることで、結果的に映像の価値が高まるといった効果的な意味合いが強く、また、それにより楽曲そのものの価値も高まるというものである。Perfume の「ポリリズム」がディズニー映画『カーズ』の主題歌として使用された事例とともに、動画サイトが世界中で普及する昨今、日本音楽の海外展開に際しては「Sync」が現実的な手段として有効であるという意見が繰り返し述べられた。さらに、選曲のポイントやアプローチ方法など現場の状況について、数々のマッチングを実現してきた事例をもとに紹介が行われた。会場には 200 名を超える多数の観客が参加、満席の盛況となった。



### ■ モデレーター

#### 見上チャールズ裕氏

ソニー・ミュージックエンタテインメント・ジャパン (SMEJ)  
ニューヨーク・オフィス シニア・バイス・プレジデント

(SMEJ のレーベル部門、音楽出版部門においてそれぞれマーケティング・プロモーション、制作業務などを担当した後、現在は SMEJNY オフィス代表として海外取引先との連絡・交渉役を担当)



### ■ パネリスト

#### アタカ ナルミ氏

ユニバーサル・ミュージック・パブリッシング合同会社 (UMPG)  
Music for Advertising 部門ディレクター  
(新規広告タイアップキャンペーン用の楽曲選曲などのマッチング業務を UMPG のディレクターとして担当)



#### ブランドン ヤング氏

Activision Publishing  
Music Affairs 部門ディレクター  
(世界最大のコンピューターゲーム会社にて企業やブランド各社での音楽監修を務め、数々のトップアーティストのマネージメント契約、マネージメント管理を行う)



#### トリシア ホロウェイ氏

Path Music 社長  
(Lionsgate 社で映画音楽部門の役員を務めた後、フリーのミュージック・スーパーバイザーとして Path Music を設立し、メジャーからインディまで数多くの映画プロジェクトを手掛ける)



## ショーケースライブ

毎年好評の「ショーケースライブ」。今年も TIMM 最終日のラストを 17 組のアーティストが華やかに彩り、熱いパフォーマンスを披露、会場に詰めかけた一般の招待客や海外バイヤーといった観客を大いに沸かせた。今回は、従来の「ショーケースライブ」に加え新たな企画「ルーキーズ 10 ミニッツステージ」を実施、さらなる拡充が図られた。また、当日のステージは USTREAM での生配信も行われ、日本音楽が世界へと発信された。

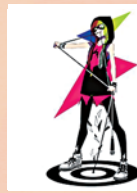
### ルーキーズ 10 ミニッツステージ

今後海外展開を目指すアーティストたちを 1 組でも多く紹介することを目的とし、今回より新設されたステージ。アニソンやアイドル、ロック、オペラなど多彩なジャンルによる 8 組のアーティストが思い思いのステージを全力で披露した。また、今回同ステージと「J-MELO\*」のコラボレーションが実現し、同番組「いきなり世界デビュー」のコーナーにおいて出演アーティストの紹介が行われた。当日は司会の May J. が番組から応援に駆け付け、情感溢れる歌声でステージのラストを締めくくった。

(出演アーティスト) 敬称略、出演順

秋赤音 (10 分間のドローイングライブで作品を描きあげた) / テレパシー (話題のエアギターパフォーマンスに観客は大喜び) / 河野マリナ (「お台場というロマンチックな所で歌えて嬉しいです!」) / 桜木せいら (歯学部の実験大学生はギター片手に SMOKE ON THE WATER で登場) / 麻生夏子 (英語・仏語・中国語で挨拶を。「アニソンは日本の誇れる文化です!」) / でんぱ組.inc (7カ国語の MC をメンバーそれぞれが披露) / ヒロコ・ポニッスイ (艶やかな歌声と表現に会場中が惹きつけられた) / 三浦サリー (出身地の秋田弁での挨拶後、初の中国語での歌唱) / May J. (キーボードのみでアメイジング・グレース他を熱唱)

\*NHK ワールド TV が世界 130 以上の国と地域に向けて放送している日本の音楽情報番組。世界中の日本音楽ファン必見の番組としてこれまでに 128 の国と地域からメールやリクエストが寄せられている人気番組



秋赤音



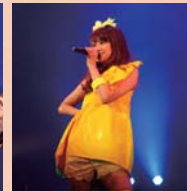
テレパシー



河野マリナ



桜木せいら



麻生夏子



でんぱ組.inc



ヒロコ・ポニッスイ



三浦サリー



May J.

### ショーケースライブ

「ルーキーズ 10 ミニッツステージ」の興奮冷めやらぬまま、引き続き、TIMM のラストを飾る「ショーケースライブ」が行われた。多彩な顔ぶれの 8 組のアーティストが揃ったステージは、ボルテージのあがったファンの声援とともに、熱のこもった個性溢れるパフォーマンスが繰り広げられた。MC では一様に海外バイヤーに向けた英語や他国語の挨拶が行われるなど、日本の多様な音楽文化を海外へ向けて存分に伝えることとなった。

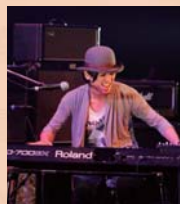
(出演アーティスト) 敬称略、出演順

Prague (渾身のアンサンブルで終始観客を圧倒) / Schroeder-Headz (独特の世界観で魅了。「My music is piano trio style. Minimum like maximum!」) / THE BOHEMIANS (ファンの手拍子とともに疾走感溢れるステージを展開) / 東京女子流 (観客のケミカルライトと大声援の中、キュートなパフォーマンス) / D ☆ DATE

(女性ファンの黄色い歓声の中、「世界中のみんなが僕達の歌で元気になると嬉しいです!」) / アリス十番 (ジェイソンマスクでのダンスパフォーマンスは圧巻) / WORLD ORDER (サウンドに乗せた身体能力を活かした生パフォーマンス、照明越しのシルエットは見事) / 中川翔子 (1 曲目から観客を煽り、ステージを盛り上げまくった SHOKOTAN。「今年でデビュー 10 周年です!」)



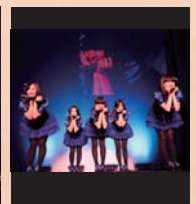
Prague



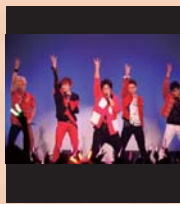
Schroeder-Headz



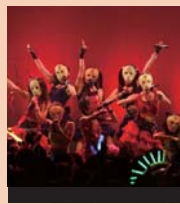
THE BOHEMIANS



東京女子流



D ☆ DATE



アリス十番



WORLD ORDER



中川翔子



## 関連イベント

今回、共有会場で合同のイベントを行った TIFFCOM 2012 (Content Market at the Tokyo International Film Festival)、TIAF (Tokyo International Anime Festival : 東京国際アニメ祭) および CMT 2012 (CREATIVE MARKET TOKYO 2012) の関係者よりいただいたコメントを紹介する。

### TIFFCOM 2012 Marketplace for Film & TV in Asia



<http://www.tiffcom.jp/2012/jp/>

主催：経済産業省、公益財団法人ユニジャパン



公益財団法人ユニジャパン  
国際事業部  
TIFFCOM 統括プロデューサー  
森下美香氏

#### オールジャパンのパワーで、世界に日本のコンテンツを

六本木ヒルズで継続してきた TIFFCOM も、今年からコ・フェスタの本来のコンセプトに沿い、お台場に場所を移して統合イベントとなりました。規模が飛躍的に拡大し、来場者も増えている状況を見て、新鮮な気持ちになります。オールジャパンで世界にコンテンツを出すパワーが生まれると、期待感も膨らみます。TIFFCOM 視点から、統合のメリットは、ボリューム感が出て国際競争力が向上するところです。今回の東京はよかったねと来場者の口コミが広がることで国際的評価が育まれ、よりステイタスの高いイベントへ成熟する土台が築かれます。

業界同士の人的交流の活性化もメリットの一つ。運営サイド、来場者問わず、さまざまな交流が、ビジネスの拡大や創造に結びつくことを期待しています。(談)

### TIAF (東京国際アニメ祭 2012 秋)



<http://tiaf.jp/>

主催：経済産業省、一般社団法人日本動画協会



一般社団法人 日本動画協会  
事業担当  
山脇壯介氏

#### 統合イベントになり、大きく広がった可能性

「東京国際アニメ祭 2012 秋 (TIAF2012)」は今年で 3 回目の開催となり、秋葉原からお台場へと場所を移し、統合マーケットとなる 4 イベント同時開催となりました。これまでは B to C、B to B で行いましたが、今回を機に B to B に特化したマーケット主体のイベントとなりました。出展社からは大変好調との声を頂いております。春の東京国際アニメフェアに加え、秋にも TIAF にて海外の関係者と話す機会が増えることで、いままでのような単体のイベントでは行えない事が、色々出来る可能性が大きく広がりました。TIMM の出展社とアニソンなどで協力体制も強化できれば統合の価値があがっていくと考えます。今後は TIAF にて海外の方々には日本の文化やコンテンツ産業への理解を深めてもらう為のものとしていきたいです。(談)

### CMT 2012 (CREATIVE MARKET TOKYO 2012)



<http://cmtokyo.jp/2012/>

主催：公益財団法人ユニジャパン、  
経済産業省 関東経済産業局 補助事業

公益財団法人ユニジャパン 国際事業部 国際支援グループ CMT チーム 岡元一徳氏

#### ピッチングでクリエイターと事業者をマッチング

CMT は、「実写&アニメ」「キャラクター&ライセンス」「アプリ」他、オールジャンルのコンテンツによるビジネスマッチングの見本市です。11 年目の今年は、メディアの多様化、流通構造の変革などが急激に進む状況を考慮し、「さあ、Pitch しよう」を合言葉に、新手法を導入しました。

CMT の会場は、上下 2 階層の吹き抜けスペースを使い、上階にプレゼンテーション・エリアを、下階に個別商談ブースなどを設けました。上階でクリエイター側のビジネス化企画をプレゼンテーションする「ピッチング」が次々に行われ、興味を持った事業者が下の階で商談に臨むというスタイルです。これを機にクリエイター、事業者相互に有益なビジネスが築立っていくことを願っています。(談)



# コンテンツ利用形態を示す3種類のエルマークを作成 「ダウンロード OK」「視聴のみ OK」「転載 OK」

当協会では、本年10月1日施行の「私的違法ダウンロードの罰則化」に係る改正著作権法に関するユーザーへの周知・啓発活動の一環として、従来のエルマークに加え、正規音楽コンテンツの利用可能な形態を表すアレンジを加えた3種類のエルマークを作成した。

今回作成したエルマークのデザインは、「ダウンロード OK」「視聴のみ OK」「転載 OK」の3種類のコンテンツの利用形態を示すものである。

これらのマークについて、当協会は「一目で理解できるマーク」になることを目指し、誰もが一度は目にしたことのある「非常口」マークなど多くのデザインを手掛けてこられた、太田幸夫氏に制作を依頼した。

エルマークは、ユーザーが安心して正規音楽コンテンツを利用できるように2008年2月に導入され、翌2009年には、表示対象を音楽に加え映像コンテンツにも拡大し、展開してきた。本年10月末日現在、同マークの発行サイト数は1,454サイト、事業者数は257社にものぼる。

この度の試みは、正規コンテンツを配信するサイトと違法配信サイトの識別のみならず、コンテンツの利用方法についても、ユーザーが簡単に識別できる事を目的に検討された。エルマークを発行するサイトにはストリーミング配信サイトも含まれるが、そのようなサイトは当然、ダウンロードは許可されていない。このような違いを、簡易なマークで分類することにより、ユーザーがコンテンツをどのような形態で利用することができるのか簡単に判断することが可能となる。

表示方法は、各サイトのTOPページでは、従来どおり「エルマーク + メッセージ + 許諾番号」が、その先の各コンテンツ画面にて、ダウンロード画面では「ダウンロードOK」マーク、ストリーミング画面では「視聴のみOK」マークが各々表示される。

## 【エルマーク表示方法】

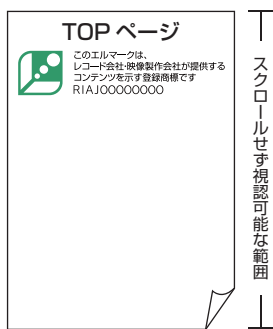
### サイトTOPページ

従来どおり「エルマーク + メッセージ + 許諾番号」を表示

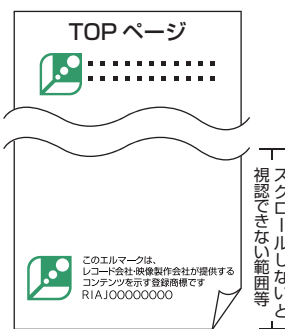


このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す登録商標です  
RIAJO00000000

メッセージ  
許諾番号



↑  
も  
↓  
も  
↑



### 各コンテンツページ

「ダウンロード OK」マーク（メッセージ）



ダウンロードできる  
正規コンテンツです

「視聴のみ OK」マーク



視聴のみできる  
正規コンテンツです

「転載 OK」マーク



転載もできる  
正規コンテンツです

この度の3種類のエルマークの作成により、違法配信サイトと正規配信サイトの識別を容易にするとともに、「エルマークの表示があるサイトからであれば、何でもダウンロードできる」という誤解を解消し、正しい利用方法のもと、安心してユーザーがコンテンツを楽しむことができるようになることを期待する。

3種類のマークの表示時期は各事業者の準備でき次第、順次表示される予定である。なお、エルマークに関しては、下記 URL を参照。

【エルマークについて】

<http://www.riaj.or.jp/shikibetsu/index.html>

【問合せ先】

一般社団法人日本レコード協会 エルマーク事務局  
(e-mail) [lmark@riaj.or.jp](mailto:lmark@riaj.or.jp)

## 特報

## Special Report

## 「オーディオ・ホームシアター展（音展）」開催 ココロゆさぶる音楽のヒミツおしえて

### ■音楽Blu-ray Disc™と音楽DVDの見比べ、聴き比べ

10月19日～21日の日程で、東京都千代田区の秋葉原UDX、富士ソフトアキバプラザ他において、一般社団法人日本オーディオ協会（JAS）主催による「オーディオ・ホームシアター展（音展）」が開催された。当協会は今年も会場内にブースを出展し、「音楽Blu-ray Disc™と音楽DVDの見比べ、聴き比べ」にて同一機材による10タイトルの視聴スペースを提供した。ブースには多くのユーザーが来場し、見応えある映像や音響の迫力などを堪能する姿がみられた。



### ■音のサロン「比較試聴会」

#### 「高音質CDから高音質音楽（HD-Sound）までの音質の進化」

10月20日には、音のサロン実行委員会によるイベントにて当協会主催の比較試聴会「高音質CDから高音質音楽（HD-Sound）までの音質の進化」が行われた。ビクターエンタテインメント株式会社 ビクタースタジオ デジタルソリューショングループ 鈴木順三ゼネラルマネージャーを講師として、「Blu-spec CD2™」「HQ-CD」「SHM-CD」など、各種の高品質・高音質CDの解説とともに、ハイクオリティなオーディオによる試聴が行われ、会場は音質にこだわる多くの聴講者で埋めつくされた。



#### [比較試聴会での試聴タイトル]

講師:ビクターエンタテインメント(株)ビクタースタジオデジタルソリューショングループ ゼネラルマネージャー 鈴木順三氏

1. 「CD、Blu-spec CD2™」 ビリー・ジョエル／オネスティ ランラン／パガニーニ大練習曲嬰ト短調S141-3「ラ・カンパネラ」
2. 「CD、XR-CD、K2HDコーディング+HQ」 エマーソン・レイク&パーマー／タルカス
3. 「CD、SHM-CD、高音質配信音源(96kHz/24bit)」 村治佳織／アランフェス協奏曲(ロドリゴ)アレグロ・コン・スピリト

## 音楽 Blu-ray Disc™ カタログ発行

当協会では、需要拡大施策の一環として、昨年に引き続き、音楽 Blu-ray Disc™ カタログ (Blu-ray Disc™ "MUSIC" Catalog 2012) を発行する。本カタログは、Blu-ray Disc™ の市場が拡大する中、当協会会員社からも音楽 Blu-ray Disc™ のタイトルが続々とリリースされていることを受け、ユーザーへの認知拡大を目的に発行するものである。

同カタログには、当協会会員社から発売されている音楽 Blu-ray Disc™ のタイトル情報をジャンル別に掲載し、カウンター POP とともに全国の CD ショップなどに配布、ユーザーに音楽 Blu-ray Disc™ の魅力とタイトルのラインナップを訴求していく。

これを機に、多くのユーザーに、Blu-ray Disc™ ならではのハイビジョン画質と迫力のある音質で、臨場感あふれる音楽シーンを体感いただくことを期待し、更なる周知を図る。

#### [音楽Blu-ray Disc™カタログ概要]

- 発行日: 2012年12月7日(金)
- 発行部数: 100,000部
- サイズ仕様: A5版、4C
- ページ数: 76頁
- 配布先: CDショップ等
- 内容: 当協会会員社発売の音楽Blu-ray Disc™ (全530タイトル) をジャンル別に紹介(アーティスト名50音順)

# ヒット曲で 振り返る 昭和



Vol. 5

歌は世につれ世は歌につれ—。

音楽評論家・反畑誠一氏の執筆のもと、

時代を彩ったヒット曲から、激動の「昭和」を追想する。

## 昭和46年～48年 (1971～1973)

### S47 「喝采／(唄) ちあきなおみ」

(作詞) 吉田旺 (作曲) 中村泰士

レコーディングは昭和47年7月14日。発売は2カ月後の9月10日。その3カ月余後の大晦日、第14回『日本レコード大賞』(主催:日本作曲家協会)を受賞したことで最短記録として話題になったヒット曲である。同時に東京宝塚劇場から最後の中継となったNHK紅白歌合戦でも彼女は歌唱した。黒いドレスを身に着けイントロで挙げた左手を下しながら「いつものように 幕が開き」と歌うスタイルは40年経った今でも色あせていない。ちなみに彼女に対する白組は沢田研二が『許されない愛』(山上路夫作詞・加瀬邦彦作曲)を好対照の銀ラメの衣裳で歌っていた。「歌謡ファンの低年齢化が顕著になりはじめたのも、この頃からである。昨年からこの年にかけて、野口五郎、郷ひろみ、森昌子、麻丘めぐみなどの10代歌手がデビューし、同世代のヤングの人気を集めた」(ドキュメンタリー紅白歌合戦『あの時、あの歌』より)。

注目の『喝采』の作詞は、寡作の作詞家吉田旺の代表作。「過去と現在を巧みに交錯させたドラマチックな構成の詩、格調のある曲、見事な歌唱と揃って、受賞は当然でしょう」と中根幸

夫審査員は評していた。作曲は、高校在学中から『内田裕也とロックブラザーズ』のボーカルを務めていた中村泰士。作曲家に転じてからは『北酒場』『心のこり』『そして…めぐり逢い』『私の青い鳥』などのヒット曲を手掛けた昭和中期～後期のヒットメーカーである。特筆したいのは、歌手・ちあきなおみ(昭和22年～)の歌手歴だ。芸事の好きな母親の影響で、4歳でタップダンスを習い、5歳の時、東京有楽町・日本劇場で初舞台を踏んだという芸歴の持ち主。その後米軍キャンプ、ジャズ喫茶、キャバレーで歌ったり、演歌歌手の修行を積み、橋幸夫やこまどり姉妹の前座歌手も務めたという下積み時代を経て大賞受賞歌手に上り詰めた。

平成の今日には存在しない音楽環境で培われた歌唱力が半世紀過ぎてても不滅の光を放っている。この昭和47年は2月、冬季オリンピック札幌大会が開かれ、『虹と雪のバラード』(トワ・エ・モア)がテーマソングになった。5月には沖繩が日本に復帰、沖繩島の幕が開いた。ぴんからトリオの『女のみち』が400万枚に達する大ヒットとなった年でもあった。

JASRAC 出1215058-201

### S48 「氷の世界／(唄) 井上陽水」

(作詞・作曲) 井上陽水

初のミリオンセラーを達成した直径30センチのLPアルバムで、昭和48年12月1日に発売された話題の1枚。収録作品数は13曲。代表作は井上陽水が作詞・作曲・歌唱した「心もよう」。忌野清志郎と共作の「帰れない二人」や小椋佳作詞、陽水作曲の「白い一日」などもある。プロデューサーは多賀英典。エンジニア・大野進、アレンジ・星勝という顔ぶれで、レコーディングは6～9月にかけて行われた。当時、ポリドールの制作部長だった五十嵐泰弘氏は振り返る。「初めて音源を聴いたのは発売1年前の春で、多賀さんが『傘がない』を完パケにして持って見えたんです。びっくりしました。作品の良さ、録音、アレンジの良さ。必ず売れる!直感しました」。

実は、陽水にはアンドレ・カンドレ(もしくはカレイド・スコープ)の時代がある。モップス、RCサクセッションらとともにホリプロに在籍し、昭和44～45年にかけてCBS・ソニーから「カンドレ・マンドレ」など3枚のシングル盤を出していた。ポリドール移籍第1弾は「人生が二度あれば」(昭和47年3月)で、「傘がない」(同年7月)へ

と続く。「初めからヒットしたわけではなく、3枚目の「夢の中へ」(昭和48年3月)が東宝映画「放課後」(森谷司郎監督)の主題歌になったことでブレイクした。「アルバム『氷の世界』は3枚目に当たり、いきなりロンドンレコーディングをしたい」と言われたんですよ。原盤制作費の600万円はポリドール負担でした。必ず花が咲くだろうと信じ、思い切った投資でした」(五十嵐氏)。エネルギー危機と物価上昇で低成長期時代に突入したにもかかわらず爆発的な売れ行きで、ジャケット印刷が間に合わず、盤だけの先行発売になったという。「競馬に例えれば陽水は競走馬。多賀はジョッキーで、星勝は調教師。パーフェクトなレースができました」(五十嵐氏)。価格は2,200円。大学卒の初任給は約6万円の時代。空前の売上枚数は131万4,000枚に達した。陽水は昭和50年、フォーライフレコード設立に参加。A&R、プロデューサー、シンガー・ソングライターによる独立レーベルにもつながったヒット作品の創出であった。



## 当時の出来事

**S46:** 沖繩返還協定調印、環境庁発足、日本マクドナルド銀座三越に1号店開店、ボウリング大ブーム・中山律子人気、「スマイルバッジ」「アメリカンクラッカー」大流行、「スター誕生」放映開始、NHK総合テレビ全番組カラー化、NHKカラー受信契約1,000万件突破、カップヌードル発売(100円)、「オールアルミ缶ビール」発売(350ml 95円)、山手線初乗運賃30円、銭湯入浴料40円(東京)

**S47:** 横井庄一元日本兵グアム島で発見、札幌冬季オリンピック開催、連合赤軍浅間山荘事件、沖繩返還、田中首相「日本列島改造論」発表、ミュンヘンオリンピック開催、上野動物園パンダ初公開(入園料大人100円・子供無料)、週休2日制採用企業21.9%と前年の倍増、「びあ」創刊、「仮面ライダーズナック(20円)」大人気、郵便料金値上げ(封書20円・葉書10円)

**S48:** ローリング・ストーンズ来日公演中止、70歳以上老人医療無料化、外国為替変動相場制へ移行(1ドル264円)、音楽テープに物品税課税、祝日法改正・振替休日制に、オイルショック、井上陽水「氷の世界」発売(S50年に100万突破:初のミリオンセラーアルバム)、駅売店愛称「KIOSK」に、「日本沈没」ミリオンセラー、「8時だヨ!全員集合」視聴率50%、「ごきぶりホイホイ」発売(500円)、新聞購読料1,100円(宅配1カ月分)



反畑誠一(音楽評論家)  
立命館大学産業社会学部  
客員教授(「ポピュラー音楽概論」)、日本音楽著作権協会理事、日本レコード大賞常任実行委員

## 2012年第3四半期（7月～9月）音楽配信売上実績

2012年第3四半期は、数量で前年同期比72%の6,375万ダウンロード、金額で前年同期比72%の126億2,000万円となった。

内訳では、インターネットダウンロードが、金額で前年比136%の43億5,100万円、モバイルダウンロードが、前年比56%の79億1,200万円、サブスクリプションなどその他が、3億5,700万円となっている。

この結果、2012年1月～9月累計では、数量で前年比73%の2億907万ダウンロード、金額で前年比74%の412億300万円となった。

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2012年7月～2012年9月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比
インターネット ダウンロード	シングルトラック	16,789	120%	3,039	146%
	アルバム	1,085	129%	1,179	127%
	小計（オーディオダウンロード分）	17,875	121%	4,218	140%
	音楽ビデオ	477	65%	132	69%
	その他	9	-	1	-
	合計	18,361	118%	4,351	136%
モバイル	Ringtunes	10,176	51%	1,038	52%
	Ringback tunes	19,160	79%	1,663	76%
	シングルトラック	14,754	56%	4,766	53%
	音楽ビデオ	593	38%	234	39%
	その他	187	39%	210	80%
	合計	44,870	62%	7,912	56%
その他	サブスクリプション（インターネット）			117	132%
	サブスクリプション（モバイル）			128	244%
	その他（その他のデジタル音楽コンテンツ）	517	199%	112	106%
総合計		63,747	72%	12,620	72%

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2012年1月～2012年9月 累計			
		数量	前年同期比	金額	前年同期比
インターネット ダウンロード	シングルトラック	49,856	125%	8,455	145%
	アルバム	3,091	124%	3,346	118%
	小計（オーディオダウンロード分）	52,947	125%	11,801	136%
	音楽ビデオ	1,773	87%	478	92%
	その他	16	-	1	-
	合計	54,736	123%	12,280	134%
モバイル	Ringtunes	36,763	53%	3,683	53%
	Ringback tunes	61,323	79%	5,352	78%
	シングルトラック	51,670	61%	17,222	59%
	音楽ビデオ	2,197	44%	884	45%
	その他	912	56%	709	87%
	合計	152,865	64%	27,851	61%
その他	サブスクリプション（インターネット）			328	122%
	サブスクリプション（モバイル）			284	138%
	その他（その他のデジタル音楽コンテンツ）	1,463	70%	460	151%
総合計		209,065	73%	41,203	74%

注：数量…ダウンロード回数

# Monthly Production Report

## 2012年10月度レコード生産実績

10月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比130%の2,667万枚・巻、金額で同130%の265億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比126%の1,974万枚・巻、金額で同128%の194億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比145%の694万枚・巻、金額で同134%の71億円となっている。

### ● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	10月実績						2012年1月～2012年10月累計							
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比		
シ	8cmCD	邦	3	0	107%	2	0	137%	45	0	1%	34	0	16%
		洋	0	0	-	0	0	-	0	0	6%	0	0	27%
		計	3	0	107%	2	0	137%	45	0	1%	35	0	16%
ン	12cmCD	邦	6,741	34	119%	4,187	22	103%	53,519	31	114%	36,529	20	108%
		洋	176	1	91%	140	1	97%	1,195	1	95%	914	1	105%
		計	6,916	35	118%	4,328	22	102%	54,714	31	114%	37,443	21	108%
ル	小計	邦	6,743	34	119%	4,189	22	103%	53,563	31	107%	36,563	20	108%
		洋	176	1	91%	140	1	97%	1,195	1	94%	914	1	105%
		計	6,919	35	118%	4,329	22	103%	54,759	31	107%	37,477	21	108%
12cmCD アルバム	邦	9,492	48	155%	12,214	63	162%	89,393	51	117%	112,975	63	112%	
	洋	3,108	16	90%	2,625	14	85%	28,959	17	99%	25,745	14	88%	
	計	12,600	64	132%	14,839	76	140%	118,352	67	112%	138,720	78	107%	
CD 合計	邦	16,235	82	137%	16,403	84	141%	142,956	81	113%	149,538	84	111%	
	洋	3,284	17	90%	2,766	14	86%	30,154	17	99%	26,659	15	89%	
	計	19,519	99	126%	19,169	99	129%	173,110	99	111%	176,197	99	107%	
アナログ ディスク	邦	0	0	0%	0	0	0%	161	0	142%	130	0	71%	
	洋	34	0	318%	57	0	278%	112	0	222%	156	0	175%	
	計	34	0	153%	57	0	159%	272	0	167%	286	0	105%	
カセット テープ	邦	133	1	70%	118	1	70%	1,535	1	85%	1,232	1	84%	
	洋	0	0	-	0	0	-	3	0	-	1	0	-	
	計	133	1	70%	118	1	70%	1,538	1	85%	1,233	1	84%	
その他	邦	30	0	74%	37	0	73%	192	0	125%	212	0	114%	
	洋	21	0	121%	51	0	128%	316	0	103%	578	0	92%	
	計	51	0	88%	88	0	97%	508	0	110%	790	0	97%	
合計	邦	16,398	83	136%	16,558	85	140%	144,843	83	113%	151,111	85	111%	
	洋	3,339	17	91%	2,873	15	87%	30,584	17	99%	27,394	15	89%	
	計	19,737	100	126%	19,431	100	128%	175,428	100	110%	178,506	100	107%	

### ● 音楽ビデオ

	10月実績						2012年1月～2012年10月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
DVD	邦	6,124	88	144%	5,545	78	118%	49,108	89	122%	50,681	81	111%
	洋	386	6	88%	523	7	160%	3,421	6	89%	3,754	6	92%
	計	6,510	94	139%	6,068	86	121%	52,529	95	119%	54,434	87	110%
Blu-ray Disc	邦	376	5	593%	882	12	401%	2,324	4	186%	7,228	12	206%
	洋	51	1	231%	142	2	321%	275	0	257%	802	1	267%
	計	427	6	500%	1,024	14	387%	2,599	5	192%	8,030	13	211%
テープ・その他	0	0	24%	0	0	19%	9	0	178%	16	0	129%	
合計	邦	6,500	94	151%	6,427	91	131%	51,441	93	124%	57,925	93	118%
	洋	437	6	94%	665	9	179%	3,695	7	94%	4,556	7	104%
	計	6,937	100	145%	7,092	100	134%	55,137	100	121%	62,481	100	117%

### ● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

	10月実績						2012年1月～2012年10月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
オーディオ	19,737	74	126%	19,431	73	128%	175,428	76	110%	178,506	74	107%	
音楽ビデオ	6,937	26	145%	7,092	27	134%	55,137	24	121%	62,481	26	117%	
合計	邦	22,898	86	140%	22,985	87	137%	196,285	85	116%	209,036	87	113%
	洋	3,776	14	92%	3,538	13	97%	34,280	15	99%	31,950	13	91%
	計	26,674	100	130%	26,523	100	130%	230,565	100	113%	240,986	100	109%

### ● ビデオ（含音楽ビデオ）

	10月実績						2012年1月～2012年10月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
DVD	9,101	87	113%	10,957	76	89%	84,929	87	101%	118,431	76	94%
テープ・その他	1,308	13	117%	3,489	24	143%	13,033	13	135%	36,443	24	141%
合計	10,409	100	113%	14,445	100	98%	97,962	100	104%	154,874	100	102%

### ● オーディオ/ビデオ合計

	10月実績						2012年1月～2012年10月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
オーディオ	19,737	65	126%	19,431	57	128%	175,428	64	110%	178,506	54	107%
ビデオ	10,409	35	113%	14,445	43	98%	97,962	36	104%	154,874	46	102%
合計	30,146	100	121%	33,876	100	113%	273,390	100	108%	333,379	100	105%

備考 1.本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む  
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある  
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

## 音楽ソフト

### 邦楽

#### アルバム

● <b>トリプル・プラチナ</b>			
Popcorn	嵐	2012.10.31	JA
● <b>プラチナ</b>			
8EST	関ジャニ∞	2012.10.17	TE
● <b>ゴールド</b>			
THE RED MAGIC	AK-69	2011.01.26	VC
Gravity	堂本 光一	2012.10.03	JE
THE BEST OF TARO HAKASE	葉加瀬 太郎	2011.08.10	HAT

#### シングル

● <b>ゴールド</b>			
Go to the top	倅田 来未	2012.10.24	AMI
意気地なしマスカレード	指原莉乃 with アンリレ	2012.10.17	AMI
Dazzling Girl	SHINee	2012.10.10	EMI
Sexy Summerに雪が降る	Sexy Zone	2012.10.03	PC
Beautiful life / GAME	福山 雅治	2012.10.10	UM
ヒカリハ	miwa	2012.08.15	SR
ワクテカ Take a Chance	モーニング娘。	2012.10.10	EP

#### ビデオ

● <b>プラチナ</b>			
EXILE TRIBE LIVE TOUR 2012 ~ TOWER OF WISH ~	EXILE	2012.10.17	AMI

### 洋楽

#### アルバム

● <b>プラチナ</b>			
ビリーヴ	シェネル	2012.07.04	EMI
● <b>ゴールド</b>			
KISS	カーリー・レイ・ジェブセン	2012.09.19	UM

#### シングル

● <b>ゴールド</b>			
エレクトリックボーイ	KARA	2012.10.17	UM

※日付は発売日

### 認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®, 着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上

以降、100万ごとに賞を設定

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL(ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ **AMI**: エイベックス・マーケティング / **BV**: アリオラジャパン / **EMI**: EMI ミュージック・ジャパン / **EP**: アップフロントワークス(ゼティマレーベル) / **HAT**: ハッツ・アンリミテッド / **JA**: ジェイ・ストーム / **JE**: ジャニーズ・エンタテイメント / **KS**: キューンミュージック / **MH**: ソニー・ミュージックダイレクト / **PC**: ポニーキャニオン / **SI**: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / **SR**: ソニー・ミュージックレコーズ / **TE**: テイチクエンタテインメント / **TJC**: 徳間ジャパンコミュニケーションズ / **UM**: ユニバーサルミュージック / **VC**: ミュージックセキュリティーズ

## 有料音楽配信(「着うた®」他)

※「着うた®」「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテイメントの登録商標です

### 「着うた®」

#### 邦楽

● <b>ダブル・プラチナ</b>			
You were...	浜崎 あゆみ	2009.11.25	AMI

#### 洋楽

● <b>ダブル・プラチナ</b>			
バイビー・アイラブユー (English ver.)	シェネル	2011.06.22	EMI

### 「着うたフル®」

#### 邦楽

● <b>トリプル・プラチナ</b>			
好きだよ。~100回の後悔~	ソナーポケット	2010.12.15	TJC
● <b>プラチナ</b>			
100年先まで愛します。	ソナーポケット	2011.01.19	TJC
ココロオドル -original version-	nobodyknows+	2005.04.06	MH
● <b>ゴールド</b>			
CHANCE !	UVERworld	2005.11.02	SR
ゴメンね…。~お前との約束~	ソナーポケット	2011.07.20	TJC
BLESS	L'Arc ~ en ~ Ciel	2010.01.27	KS

#### 洋楽

● <b>プラチナ</b>			
ビリーヴ	シェネル	2012.06.20	EMI
● <b>ゴールド</b>			
オールウェイズ・ラヴ・ユー	ホイットニー・ヒューストン	2005.02.01	SI

### 「PC配信(シングル)」

#### 邦楽

● <b>プラチナ</b>			
Beautiful World	宇多田 ヒカル	2007.08.29	EMI
● <b>ゴールド</b>			
Si! Stay! Wait! Down!	安室 奈美恵	2011.11.30	AMI
あなたへ	EXILE	2011.11.09	AMI
もっと強く	EXILE	2010.09.15	AMI
いつかきっと・・・	EXILE ATSUSHI	2011.09.07	AMI
たしかなこと	小田 和正	2007.12.05	BV
home	木山 裕策	2008.02.06	AMI
オレンジ	GREEEEN	2012.04.25	UM
何かひとつ feat. JAY'ED & 若旦那	JAMOSA	2011.03.02	AMI
PAPARAZZI	少女時代	2012.06.27	UM
Share The World	東方神起	2009.04.22	AMI
大丈夫	ヒルクライム	2010.04.28	UM
Chu Chu	moumoon	2011.08.03	AMI
Sunshine Girl	moumoon	2010.07.12	AMI
空はまるで	MONKEY MAJIK	2007.07.25	AMI

#### 洋楽

● <b>ゴールド</b>			
CALL ME MAYBE	カーリー・レイ・ジェブセン	2012.04.18	UM
スターシップス	ニッキー・ミナージュ	2012.04.11	UM

※日付は配信開始日

## 協会からのお知らせ

当協会会員社は、今年度もインターネットを利用した通信販売による「2013新春レコードファン感謝祭～廃盤CDディスカウントセール～」を開催する。



■開催日程：2013年1月9日（水）午後3時～1月23日（水）午後3時  
12月25日（火）から告知サイト（<http://fair.jmd.ne.jp>）をオープン、同日より事前の商品閲覧とユーザー登録が可能。商品の注文は、1月9日（水）午後3時から同サイトにて開始（先着順）。

■主催：一般社団法人日本レコード協会会員社

■協賛：一般社団法人日本レコード協会

■運営：株式会社ジャパンミュージックデータ  
（物流・NRC、システム・JDS）

■出品：CD（8cm・12cm）、カセットテープ、DVD

■出品数：3,850タイトル 43,000枚（予定）

■販売価格：廃盤 定価の70% OFF

※その他、輸入盤・時限再販期間経過商品などを割引特価で販売

### THE RECORD No.637 2012年12月号 一般社団法人日本レコード協会 機関誌

発行人 北川直樹  
編集人 田口幸太郎  
発行日 2012年12月10日  
発行 一般社団法人日本レコード協会  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F  
TEL. 03-5575-1301（代）FAX. 03-5575-1313  
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

### 編集後記

今年のTIMMIは「お台場」での開催となりました。  
海と緑に囲まれ、夕暮れ時は絶景が広がるお台場は商業施設も多く、時節柄ハロウィンの飾りで賑わっていましたが、ハロウィンは一体いつの間にこんなに定着したのでしょうか？完全に乗り遅れた世代としては、仮装した多くの若者が街を練り歩く姿に、脳内では??の嵐が吹き荒れた10月31日でした。そして翌11月1日には、街は一夜にしてクリスマスモードに様変わり…冬の訪れを告げる「木枯らし1号」も吹き、秋を味わう間もなく、冬支度も乗り遅れつつあります。(T)

■当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト(URL: <http://www.riaj.or.jp/>)のお問い合わせページよりお寄せください。